

ジェネリック医薬品 2020

はじめに

今回発刊致しました「ジェネリック医薬品 2020」は市場編、企業編で構成されています。

市場編では、高血圧治療剤や糖尿病治療剤などに加え、新たに皮膚関連疾患治療剤と乾癬治療剤を分けて 53 領域を対象に、薬効別・成分別及び販売高上位成分のブランド別の実績と共に、年々増加するオーソライズドジェネリック及びバイオシミラー製剤の販売状況についても取り上げております。また、2012 年以降に新規で発売されたジェネリック医薬品に関しては先発品とジェネリック医薬品の販売実績の推移を個別に掲載しております。

調査対象 53 領域における 2019 年のジェネリック医薬品総販売高は前年比 105.6%増となる 1 兆 1,366 億円に上り、医薬品総販売高に占めるジェネリック医薬品割合は 12.8%となりました。ジェネリック医薬品総販売高は 2017 年より 3 年連続で成長を続けており、そのシェアも拡大しております。なお、本稿で取り扱っている 53 領域のジェネリック医薬品が発売されている成分の合計の医薬品市場に占めるジェネリック医薬品割合は 32.4%と、前年度から 14.5%アップとなりました。

企業編では、専業ジェネリック企業や大手製薬企業のジェネリック子会社など 19 社を対象とし、営業体制やジェネリック医薬品の販売高、上位ブランドの動向、販売経路などの販売体制などをまとめております。

オーソライズドジェネリック参入への動きも多様性が見え、先発品を抱える自社グループでの販売に限らず、他社製品のオーソライズドジェネリックを積極的に引き受ける企業もあり、販売方式も先行販売だけに限らず、既に後発品が発売されている成分で、オーソライズドジェネリックを後追いで販売するケースも見られます。こうしたオーソライズドジェネリック戦略と共に、後発医薬品の利用促進により成熟しつつある後発品市場において、専業ジェネリック企業の今後の動向が注目されます。

2019 年のジェネリック医薬品市場の動きとして、これまでトップブランドとして先発品市場を牽引していた大型製剤のバイオシミラー製剤の新規参入が挙げられます。2019 年 12 月には抗癌剤「アバスタチン」のバイオシミラー製剤である「ベバシズマブ」が発売となり、大きな話題となりました。

また、腎不全関連用剤「ネスプ」では、2019 年 8 月に国内初のバイオセウムが発売されたことで、2019 年の腎不全関連用剤のジェネリック医薬品市場が大きく伸長しました。

リウマチ治療剤「ヒュミラ」のバイオシミラーも 2020 年 6 月に日本初の承認取得がなされ、今後の国内ジェネリック医薬品市場において、バイオシミラー製剤のウエイトが高まることが予測されます。

患者負担の軽減及び医療費の財政逼迫の改善に向け、厚生労働省は 2017 年 6 月の閣議決定において、「2020 年 9 月までに、後発医薬品の使用割合を 80%とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する。」と定めており、2018 年 9 月の薬価調査の集計値では 72.6%となっております。また、2018 年 6 月に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針 2018 においては「バイオ医薬品の研究開発の推進を図る」としてバイオシミラーの有効性・安全性等への理解、研究開発・普及について言及しており、今後もジェネリック医薬品使用促進策に対する戦略立案が求められており、本資料が国内ジェネリック医薬品市場と企業の動向を把握する上での参考資料としてご活用いただけますよう、スタッフ一同、心よりお願い申し上げます。

2020 年 7 月

テスト マーケティング株式会社
メディカルディビジョン

調査概要

調査項目

<市場編>

1. 調査対象市場における薬剤分類
 - 1) ジェネリック医薬品参入薬効
 - 2) ジェネリック医薬品市場対象品目一覧
 - 3) AG及びBS製剤の発売状況
2. 市場動向
 - 1) 薬効別ジェネリック医薬品市場規模推移
 - 2) 薬効別GE市場内訳
 - 3) ジェネリック医薬品上位5成分の動向
 - 4) 上位5成分におけるブランド別販売高推移
 - 5) ジェネリック医薬品の規格・剤型の品揃え状況
3. 2012年以降に発売されたGEの浸透状況
4. 将来予測

<ジェネリック企業編>

1. 営業体制の沿革
2. 全社組織図
3. 販売動向
 - 1) 医療用医薬品販売高
 - 2) 上位薬効別販売状況
 - 3) 上位ブランド販売実績
 - 4) チャンネル別販売比率(2019年)
4. 販売体制
 - 1) MR数推移(5ヵ年推移)と今後の採用計画
 - 2) フィールド(支店～営業所)の営業組織
 - 3) 営業第一線組織長の役割
 - 4) 営業拠点(支店・営業所など)
 - 5) コントラクトMR活用状況
 - 6) 国内医療用医薬品とジェネリック医薬品におけるMRの生産性(2019年12月)
5. コールセンターの状況
6. HPの展開状況
7. 生産体制
 - 1) 工場一覧
 - 2) 新設工場の計画

調査対象領域

■市場編 53 領域

■ジェネリック企業編 19 社（GE 専業・兼業、新薬企業子会社）

調査期間

2020 年 6 月～7 月

※ 本書における「販売高」は全てメーカー出荷ベースとなっております

※ 本調査の実績は全て 1～12 月の年次ベースでの実績となっております

目 次

<総括（市場編）>

1. 調査対象 53 領域における国内ジェネリック医薬品市場の概要 (3)
2. AG及びBS製剤の発売状況 (11)
3. ジェネリック医薬品販売高上位成分の状況 (14)
4. 上位成分のジェネリック医薬品発売状況 (25)

<市場編>

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 高血圧症治療剤 (39) | 28. 消炎鎮痛剤 (277) |
| 2. 不整脈治療剤 (63) | 29. リウマチ治療剤 (288) |
| 3. 狭心症治療剤 (70) | 30. 変形性関節症治療剤 (296) |
| 4. 心不全治療剤 (77) | 31. 骨粗鬆症治療剤 (299) |
| 5. 血栓・塞栓治療剤 (82) | 32. 潰瘍治療剤 (308) |
| 6. 肺高血圧治療剤 (91) | 33. 消化器・腸疾患関連治療剤 (318) |
| 7. 脂質異常症治療剤 (95) | 34. 膝疾患治療剤 (329) |
| 8. 糖尿病治療剤 (105) | 35. 喘息・COPD治療剤 (333) |
| 9. 痛風・高尿酸血症治療剤 (117) | 36. 感冒関連治療剤 (344) |
| 10. 低身長症治療剤 (122) | 37. 抗アレルギー剤 (349) |
| 11. ライソゾーム病治療剤 (125) | 38. アトピー性皮膚炎治療剤 (362) |
| 12. 抗癌剤 (128) | 39. 乾癬治療剤 (370) |
| 13. 癌治療補助剤 (151) | 40. 皮膚関連疾患治療剤 (375) |
| 14. 細菌感染症治療剤 (162) | 41. 腎不全関連用剤 (381) |
| 15. ウイルス感染症治療剤 (179) | 42. 血液製剤・止血剤 (391) |
| 16. 肝炎治療剤 (188) | 43. 前立腺肥大症治療剤 (396) |
| 17. 真菌感染症治療剤 (194) | 44. 頻尿・尿失禁治療剤 (404) |
| 18. うつ病治療剤 (203) | 45. 子宮内膜症・子宮筋腫治療剤 (409) |
| 19. 睡眠障害・不安症治療剤 (212) | 46. 産科・婦人科関連疾患治療剤 (416) |
| 20. 統合失調症治療剤 (221) | 47. 麻酔剤 (421) |
| 21. パーキンソン病治療剤 (232) | 48. 筋弛緩剤 (428) |
| 22. てんかん治療剤 (241) | 49. 免疫抑制剤 (434) |
| 23. 片頭痛治療剤 (249) | 50. 眼科用剤 (440) |
| 24. 認知症治療剤 (257) | 51. 輸液・栄養剤・ビタミン剤 (454) |
| 25. ADHD治療剤 (263) | 52. 造影剤 (465) |
| 26. 脳血管障害治療剤 (267) | 53. 生活改善剤 (472) |
| 27. 神経変性疾患治療剤 (272) | |

<ジェネリック企業編>

- | | |
|--|----------------------------|
| ◎ジェネリック企業 19 社におけるMR数、販売高の状況 (478) | |
| 1. 沢井製薬 (479) | 11. 共和薬品工業 (534) |
| 2. 日医工 (485) | 12. 武田テバファーマ (540) |
| 3. 東和薬品 (492) | 13. サンド (545) |
| 4. 日本ケミファ (499) | 14. 第一三共エスファ (550) |
| 5. あすか製薬 (504) | 15. DSファーマプロモ (555) |
| 6. 富士製薬工業 (509) | 16. キョーリンリメディオ (559) |
| 7. ニプロ (515) | 17. アスペンジャパン (565) |
| 8. マイランEPD (521) | 18. アルフレッサファーマ (569) |
| 9. あゆみ製薬 (525) | 19. 共創未来ファーマ (574) |
| 10. 日本ジェネリック (529) | |

「ジェネリック医薬品 2020」<CD-R付>

頒価:300,000 円(消費税別)

発行日:2020年 7月 30日

発行人:金塚 進

発行所:テスト マーケティング株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 2-14

パールビル

TEL03-5642-3768

FAX03-5642-3778

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部
または全部の複製無断転載をお断り致します。